

「新・やまがた農業人」紹介



丹野 朝香(さやか)さん 大石田町で就農

【出身地】山形市

【就農先】会社員

(日本女子ソフトボールリーグで活躍)

【就農年度】平成 26 年度

(平成 24 年度独立就農者育成研修で
2年間研修)

【経営概要】水稲 20a、すいか・さといも 50a
ラズベリー 1a

農業に魅せられて

毎日の仕事が楽しく、農業に出会えたことに感謝しています。山形市内で農業とは無縁の環境で育ってきた私が農業の道に進むことになったのは、社会人まで続けてきた大好きなソフトボールを通じた人の繋がりでした。2年間、大石田町内で研修生として農業の基礎を学ばせていただく中で、すっかり農業の魅力に引き込まれました。26年の春から、町内で水稲、スイカ、サトイモ、ラズベリーの栽培に取り組み始めました。ラズベリーは最上の産地研究室で栽培技術を学びました。その他の作物は周囲の方々から一つ一つアドバイスを頂きながら栽培を行っています。

ラズベリーは菓子店等に、スイカは主に市場に、コメやサトイモは、山形市内の直売所や宅配等で直接販売を行っています。今は、直売も順調ですが、将来に備え、学生、社会人時代の繋がりを糸口に、冬期間を中心に県外の販路開拓にも取り組んでいます。また、“心を込めて”作った夏野菜をスイカと一緒に送ったりしながら、消費者の方々との繋がりも大事にしています。将来は、仲間とともに、生産者と消費者を直接繋いで、お互いの顔が見える取組みを拡大して行きたいと考えています。

まだ、就農2年目の初心者で、技術、労働力、作業機械の確保など乗り越えるべき課題が多いのも現実ですが、一つ一つ前向きに取組みを進めて行きたいと思っています。